



# あさひヶ丘

医療法人積仁会 広報誌

巻頭

新棟オープン

医療法人積仁会  
旭ヶ丘病院

理事長 古城資久 挨拶  
病院長 佐嶋健一 挨拶  
各フロアご紹介



【連載】

心が軽くなる処方箋⑦

内科医 小室 朋子 医師

まほうくん こころちゃんからの

看護部紹介

看護部長 川野 奈緒美



介護医療院コラム

Care Plan Center Column  
ケアプラン・コラム

2022  
Vol. 28

巻末

伯鳳会グループ Medical-Connex  
合同訓練 in 旭ヶ丘病院



食の便り / 薬局コラム / こんにちは 訪問看護です

保険医療機関・救急指定・労災指定  
旭ヶ丘病院

介護医療院  
あさひヶ丘

訪問看護サービス  
あさひヶ丘訪問看護ステーション

指定居宅介護支援事業所  
あさひヶ丘ケアプランセンター

**平等医療・平等介護**  
**医療法人積仁会** 信頼と愛にあふれる  
**理念** 医療・福祉の提供を継続し、  
 地域に貢献します。



医療法人積仁会 理事長  
 古城 資久

昭和28年「旭ヶ丘療養所」として始まった当院も、2022年で70年を迎えることができました。半世紀以上に渡りこの地で医療を実践できたのも、地域の皆様の支えがあったからこそ、深く感謝しております。この度、建物の老朽化を解消し、今後も地域の皆様により良い療養環境を提供させて頂きたく、新病院を開設することと致しました。

新病院は地上3階建、延床面積5,300㎡、1階に外来・検査・健診部門、2階・3階に病棟とリハビリ部門を設置しております。

リハビリに関しては、3階を回復期リハビリテーション病棟とし同フロアにリハビリ訓練室も併設しております。広い訓練室(275㎡)には最新の評価及び訓練機器を整備しており、また嚥下評価のための精度の高い検査(嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査)等も実施しております。また、退院後の環境での日常生活活動(ADL)を見据えADL室も設置しています。近隣病院、クリニック、介護施設等からの紹介患者様にも安心して療養生活を送って頂けるよう、質の高い医療と療養環境を提供し続けるよう職員一丸となって努力していく所存です。

平等医療・平等介護の精神で地域医療に貢献して参りますので今後とも宜しくお願い申し上げます。



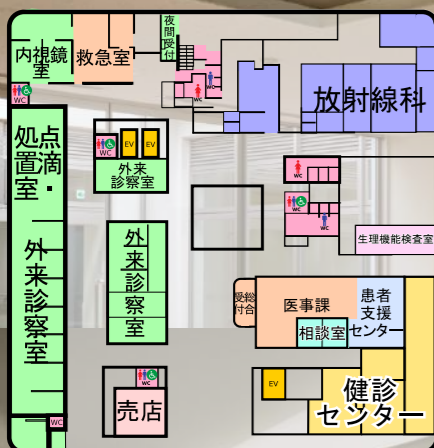
旭ヶ丘病院 病院長  
 佐嶋 健一

2022年11月旭ヶ丘病院新本館が竣工し、外来・病棟(一部を除き)・健診センターが移ります。これまで『信頼と愛であふれる医療・福祉の提供を継続し地域への貢献』を理念に地域の皆様から頼れる病院を目指してまいりました。2020年4月からのコロナウイルスパンデミックでも地域のためにやるべきことをやるを方針に行政依頼のPCR検査、陽性患者の受け入れ入院、発熱外来を設置、また小児の発熱外来も行ってきました。一般救急も受け入れてきました。旭ヶ丘病院の目指すところは、『旭ヶ丘へいけばどうにかなる。』と地域から思われ、他の急性期病院からは『旭ヶ丘へ送れば大丈夫。』と思われることです。

この新しい病院でさらなる医療サービスの向上を目指し、医療のレベルも上げていき、さらに地域の方々から信頼される病院にしていきたいと職員一同新たな気持ちで参りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

**病院概要**

- 名称 医療法人積仁会 旭ヶ丘病院
- 開設者 医療法人積仁会理事長 古城 資久
- 管理者 病院長 佐嶋 健一
- 所在地 埼玉県日高市大字森戸新田99-1
- 診療科目 内科/消化器内科/循環器内科/糖尿病・内分泌内科/呼吸器内科/脳神経外科/  
 整形外科/外科/婦人科/耳鼻いんこう科/小児科/皮膚科/リハビリテーション科/放射線科
- 病床種別 一般病床 82床 療養病床60床
- 病院機能 一般病床 19床 地域ケア病床 26床 療養病床 60床 回復期リハビリテーション病棟 37床



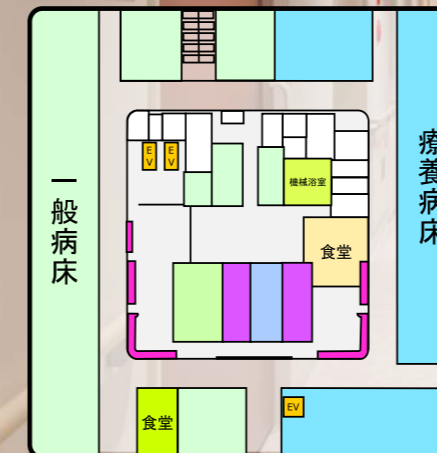
**1階**

受付  
 患者支援センター  
 外来・救急外来  
 健診センター  
 各種検査

一般病棟では検査や手術などの治療を行っています。

地域包括ケア病棟ではリハビリをしながら退院調整をしております。

療養病棟は治療と療養生活を担います。季節に応じたレクリエーションや飾りつけをしたりしています。



一般病床  
 地域包括ケア病床  
 療養病床

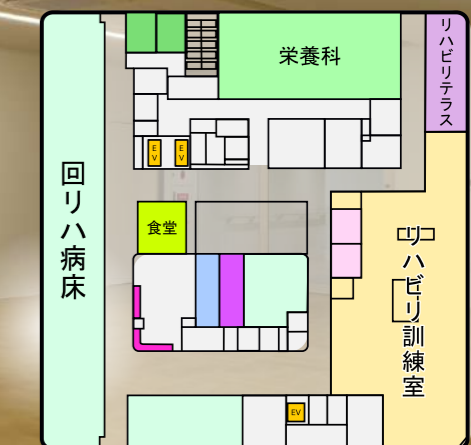
**2階**



**3階**

回復期リハビリテーション病棟は2020年6月に開設されました。脳梗塞などの脳血管疾患・大腿骨頸部骨折などの整形外科疾患手術後や肺炎後の長い安静に伴う廃用症候群の急性期の治療を終えた患者さんを受け入れ集中的にリハビリを行う病棟です。

リハビリテーション科  
 回復期リハビリテーション病床





フロアマップ			
新本館		東館	
回復期リハビリテーション病棟 (37床) 栄養科	3	リハビリテーション科	手術室・薬局
一般病棟・地域包括ケア病棟 (19床) (26床)	2	療養病棟 (35床)	療養病棟 (25床)
受付 患者支援センター	1	外来・内視鏡室・健診センター 放射線科・検査科	事務所

## 医療法人積仁会沿革

- 1953年（昭和28年） 11月 ● 「旭ヶ丘療養所」開設
- 1955年（昭和30年） 3月 ● 「医療法人積仁会」設立
- 1975年（昭和50年） 6月 ● 「旭ヶ丘病院」機構・名称変更
- 2008年（平成20年） 6月 ● 一般病床を一部療養病床に変更。「医療法人積仁会旭ヶ丘病院」とする
- 2009年（平成21年） 4月 ● 「介護医療型老人保健施設あさひヶ丘」設立
- 2018年（平成30年） 11月 ● 一般病床・地域包括ケア病棟・療養病床に病院編成変更
- 2019年（令和元年） 12月 ● 「介護医療院あさひヶ丘」設立
- 2020年（令和2年） 6月 ● 回復期リハビリテーション病棟開設に伴い、一般病床19床・地域包括ケア病棟26床・療養病床60床・回復期リハビリテーション病棟37床に編成変更
- 2022年（令和4年） 11月 ● 新病棟「本館」完成
- 入退院支援/医療連携センターから患者支援センターに変更



## きぼうくん、こころちゃんからの 看護部紹介 第13回

### オールマイティーなウチの看護職たち

通常看護職が病院で働く場合は、配置部署が決まっています。配置された部署で一人前になる、あるいはエキスパートになるために研鑽を積みます。しかし、民間の中小病院では、当院のような看護職の働く現状がありますので紹介したいと思います。

当院はケアミックス病院です。看護職は自分の配置されている部署の業務以外にも多くの業務をこなしている人たちがいます。

看護職たちは、通常業務以外に救急車対応、急患対応、コロナワクチン対応、コロナ陽性者入院対応、手術室対応など、何でも経験し頼りになる看護職が多いです。

例えば、当院は夜間救急に備えて救急室勤務の看護職はいません。急患が来ると病棟から急患室に降りて対応します。また、手術も毎日行っていません。手術のある時もやはり病棟や外来から手術経験のある看護職や、手術研修をした看護師が集まり手術の介助をします。このように当院の看護職は積極的に病院のため、地域のために頑張っています。専門職としてのスキルアップにもつながっています。「何でもできる看護職」は素敵ですね。

私も若いときは「今日」がどのような分担になるのかわからないことに不安を感じていました。午前中病棟や外来で業務し、午後は手術室勤務や急患対応などで、達成感ややりがいを感じないことへの不満もありました。しかし、看護の経験を重ねるうちに若いころの経験がどれだけ重要であったか実感しました。「看護」は奥深いです。多くの経験から患者さんや家族の支えになる力が増します。全ての人間は多くの経験をし、自分を成長させ、社会に貢献できるようになり、自分自身の自律につながると思っています。

（看護部長 川野 奈緒美）

## 心が軽くなる処方箋

旭ヶ丘病院 内科医  
小室 朋子 医師

⑦



### 脳内の5S

私たちが日々、暮らしていると様々なことが起こります。そして、その都度、色々な情報が脳内に記録され、またそれに伴い様々な感情も生じてくるようになります。様々な情報と、感情のもつれが、もつれたまま脳内に蓄積され続けると、どうなるのでしょうか？

もし、いつも同じことで悩んでいる、いつも元気がない、いつも気分が重たい、いつも疲れている、いつもやりたいことがわからない、いつも好きなことがわからない、いつも何をやってもうまくすすまない、

このような状態が自分にあるようであれば、「脳内5S」という考え方をしてみてください。

旭ヶ丘病院では、様々な勉強会が開催されています。2022年の4月には、医療安全対策委員会主催で、職場のモノの整理をすることで結果医療安全につながるという観点で、モノに対する5Sについて講師の方のお話を聞きました。

- 5Sとは「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の頭文字のSをとったもの。
- ・整理：必要なものと不要ものを分けて、不要ものを処分する
  - ・整頓：必要なものがすぐに取り出せるようにすること
  - ・掃除：汚れのないきれいな状態にする、不備がないか確認をする
  - ・清潔：整理整頓掃除の3Sを標準化し、維持できている状態
  - ・しつけ：きれいに使うように習慣づけること
- ということですよ。



- さて、これを「脳内5S」に書き換えてみましょう。
- ・整理：必要な情報や感情と不要ものを分けて、不要な情報や感情を処分する
  - ・整頓：必要な情報がすぐに取り出せるようにすること
  - ・掃除：情報が乱雑に押し込められていたり、思い出したくない感情や、あまりよくない恨み、妬み、ひがみ、怒りなどの感情がない、きれいな状態にする。それらの乱雑になった情報やよろしくない感情による疲労がないか確認をする
  - ・清潔：整理整頓掃除の3Sを標準化し、維持できている状態
  - ・しつけ：脳内がきれいになっているように習慣づけること
- という風になります。



書いてみると、なかなかむずかしく思われるかもしれませんが、でも、まず最初の「脳内の整理」をしてみてください。整理をしようとする、自分が一体、普段どんな情報に反応をしやすいのか、どんな感情を抱きやすいのか、を理解することができます。普段、「パタパタして」「いそがしすぎて」と、自分がどんな情報に反応して、どんな感情を抱いているかすらわからない、気が付かないまま一日が終わり、一ヶ月が終わり、一年が終わってまた、パタパタして、いそがしくて、終わっていく。しかも、疲れていて、元気がなくて、やりたいことがわからなくて、いつも追われていて。その悪循環を断ち切るために脳内の整理にまず取り組んでみましょう。自分脳内に何が蓄積しているのか、みてみましょう。そして、いらぬ情報、感情をその都度削除していくのです。（整理）

脳内が整理されてくると、脳内メモリーに余裕が出てくる、また気分にも余裕が出てくるので、必要な情報がすぐに取り出せる、利用できるようになり、今やるべき行動をスムーズにおこなうことができます。今までうまくすすまなかったことも、うまくすすむようになる可能性も高くなります。（整頓）

最初のうちは、整理して、脳内のいらぬ感情を削除していても、また同じ感情にとらわれたり、まわりついたりするかもしれません。でも、掃除をしているうちに、乱雑になってきた、感情が乱れてきたことに気が付くのが早くなっていきます。気が付けば、削除ができます。パタパタしていそがしくていると、自分が疲れているどうかすら、気が付かないことが多く、結果それが身体の症状として出てくる場合があります。（掃除）

脳内の整理整頓掃除を、気が付くといつもしている、きれいな状態を保っている。（清潔、しつけ）

以上が、「脳内5S」です。

外来診療をしていると、目に見える物事の障害によってケガをすることなどありますが、身体的な症状の原因が、目に見えない、脳内の蓄積された不要な情報や感情もつれが原因になっているような場合もあります。

元気になりたい、気分よく過ごしたい、好きなことをやってみたい、物事を今よりスムーズにすすめたい、身体をもっと軽くしたい、などの気持ちが あるのであれば、「脳内5S」に取り組む価値はあり過ぎるくらいだ、と思います。



# 介護医療院コラム



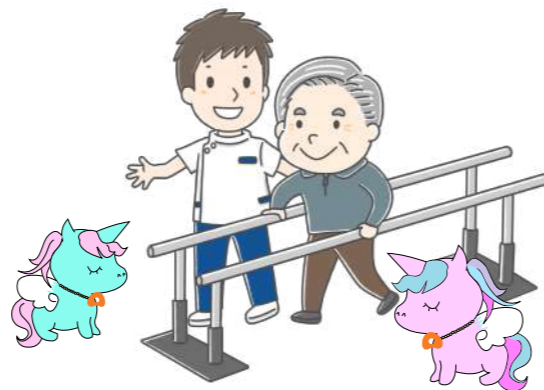
〇〇様は自宅で転倒し首の骨を骨折するという大怪我をされた方です。〇〇病院に搬送されましたが、90代後半という高齢ということで、手術はせず首をカラーで固定する保存療法が行われました。その後、旭ヶ丘病院に転院し、状態が良かったため当施設に入所した利用者様です。

ご本人様の「自宅に帰りたい。」、ご家族様の「自宅に帰してあげたい。」との強い要望があったため、当施設では在宅復帰を目標にリハビリを実施しました。普段の移動は車椅子を利用していましたが、リハビリでは自宅での移動を想定して、伝い歩きが出来るように歩行器歩行、平行棒内歩行、見守りでの歩行などを実施しました。入所の頃は、ふらついてしまうことが、時折ありましたが、意欲的にリハビリを頑張っていたため、退所前には伝い歩きも安定して行えるようになっていました。また、ご自宅が集合住宅の2階で階段を昇らなければならないため、

階段昇降の練習も行いました。〇〇様は右膝に負荷がかかると痛みが出る状態でした。階段を昇る時には踏み込む方に負荷がかかり、降りる時には逆に、踏み込む方に負荷が掛からなくなります。そのため、〇〇様には昇る時には左脚から踏み込むように、降りる時には右脚から踏み込むように指示して練習をしました。最初のころは、認知症もあることから、踏み込む脚を間違えることが多かったですが、退所前には確実に覚えて階段昇降を行えることが出来るようになりました。

在宅復帰後は、ご家族が交代で常時付き添って生活し、首のカラーの装着等の工夫をすることで復帰の条件が整ったため、無事にご自宅に帰られました。

介護医療院は日常的な医学管理、看取り・ターミナルケアなどの長期療養や、長期的な住まい・日常生活上の支援など生活施設としての役割が大きいですが、今回のように在宅復帰を支援することも大事な役割の一つです。



## Care Plan Center Column ケアプラン・コラム



近年、自然災害による避難警戒レベルの発令など気になるニュースが増えてきています。日高市は幸いにして、大きな災害は起きていませんが、昔から『天災は忘れた頃にやってくる』と言われていて、特に年齢を重ねてくると若い時のように避難ができません。台風シーズンを迎える今、一度非常時の確認をしてみませんか。

### 【日高市の最近の災害状況】

日高市の過去の災害状況として、主に台風による風水害・土砂災害があります。

- ・2014年：降雪50cmによるビニールハウスの倒壊。
- ・2014年2016年2019年：台風による床上浸水、河川の氾濫、木橋の倒壊、土砂崩れ、倒木などの災害があります。

### 【高齢者の災害に備える準備】

それぞれの家庭環境や身体状況に応じて、避難の仕方が変わってきます。自分の家は災害時にどのように行動をしたら良いかを、一度家族と話し合っておくことが大事になります。また、安全に対する環境の整備や、避難場所などのものしもの確認をしておくことも安心につながります。前もっての準備をしておきましょう。

### 【実際の準備】

- ①環境の整備：もしものに備えて家具の固定をしておく。寝室や出入り口に倒れそうなものを置かない。戸棚やガラスに飛散防止フィルムを貼る。逃げ道に割れそうなもの不安定なものを置かない。など
- ②安否確認の方法の確認：家族と連絡の取り方を確認しておき

ましよう。  
③避難場所や避難経路の確認：ハザードマップや地域防災計画の確認、一人で避難が困難な方は避難行動要支援者名簿を自治体へ申請・登録、災害時緊急連絡カードの記入、目に見えるところに貼り付ける  
④非常持ち出し袋や避難の時の必要な物の準備：「ないと困るもの（一次持ち出し袋）」「あったら便利なもの（二次持ち出し袋）」に分けて準備すると持ち出すときに楽です。自分が持てる範囲で用意をしましょう。

### \*無いと困るもの\*

- ・薬：持病を持っている人の中には、途切れてさせてはいけない薬を服用している方も居ます。人によって必要不可欠な薬は異なります。そのような薬を服用している人はかかりつけ医や薬剤師と前もって相談しておきましょう。また、余裕をもって薬をストックしておきましょう。お薬手帳もすぐに取り出せるところに用意しておきましょう。
- ・食料：非常食として用意されるものの多くは高齢者に食べにくいものです。嚥下機能に衰えがみられる人は、レトルトの介護食や高カロリーの補食などを用意しておくとも良いです。また、水分にとろみをつける必要がある人はとろみ剤なども用意しましょう。
- ・眼鏡、補聴器などの予備、交換用電池

### \*あったら便利なもの\*

- ・おむつ：日常的に使用している人は自宅にストックがあると思いますが、避難した先のトイレが必ずしも高齢者に使いやすいものとは限りません。行きたくても使えないなどのアクシデントのためにも、普段あまり使用しない人もものしものために用意をしておくとも良いでしょう。おむつは排泄以外にも、吸水力が高いので、汚れそうなどころや、水を使う処置の時にシート代わりに使うなど用途がいろいろあります。



## 食の便り

# 「海老」について



疲労回復効果のあるタウリンやアスタキサンチンを含みスタミナをつける強壮効果のある「海老」は、薬膳においては身体を温める作用を持つ食材に分類されているため、寒い季節にぴったりな食材です。殻には血圧上昇を抑えてくれるキチンや骨を丈夫にしてくれるカルシウムも含まれています。身を美味しく食べるだけでなく、殻で出汁を取ることや殻ごと食べられるサクラエビを使った料理もおススメです。ただし、プリン体やコレステロールも含んでいる為、食べ過ぎには気を付けましょう。



## 薬局コラム

### かかりつけ薬剤師を持ちましょう

①毎回、同じ薬剤師が対応します。

顔馴染みの薬剤師に担当してもらいたい、毎回違う薬剤師に同じ話をするのが億劫など、感じたことはないでしょうか？お薬の話、体調など、気軽にお話下さい。

②お薬を一括で管理します。

飲み忘れなどで、残っているお薬の整理をします。入院された際にも、持参されたお薬がたくさんある。また、自宅に残っている場合は、病院の薬剤師が相談を受けますので、お声かけ下さい。



かかりつけ薬剤師について詳しく知りたい方は、お気軽にご相談してみてください。

こんにちは  
訪問看護です

～地域デビュー推進～

### 日高ロコトレ教室！

地域活動事業

◎～新しいスタッフが仲間入りしました～

高萩北公民館：理学療法士 高木 奈津恵  
高萩公民館：理学療法士 島田 香

少子高齢化が進む中で、減り続ける生産年齢人口、社会を動かす担い手が確実に減っていきなかつ、いかにして社会の活力を維持していくのか。これは日本全体が抱える社会構造の大きな問題です。そこで私たち訪問看護ステーション理学療法士の行っている地域活動を紹介します。

☆シ ロコモティブシンドロームとは？

運動器（筋肉・骨・関節・軟骨・椎間板）の障害により、基本的に運動能力が低下している状態を示します。進行すると⇒要介護状態に陥ります。そこで……

☆ いつまでも元気に自分の足で歩けるよう!!

☆ 健康ロコモ体操が日常になるように!!

この目標を達成できるように、私たち訪問理学療法士、訪問看護師がサポートさせていただきます。よろしくお祈りします。



\*健康問題や介護でお困りの方はお気軽にお問合せ下さい！

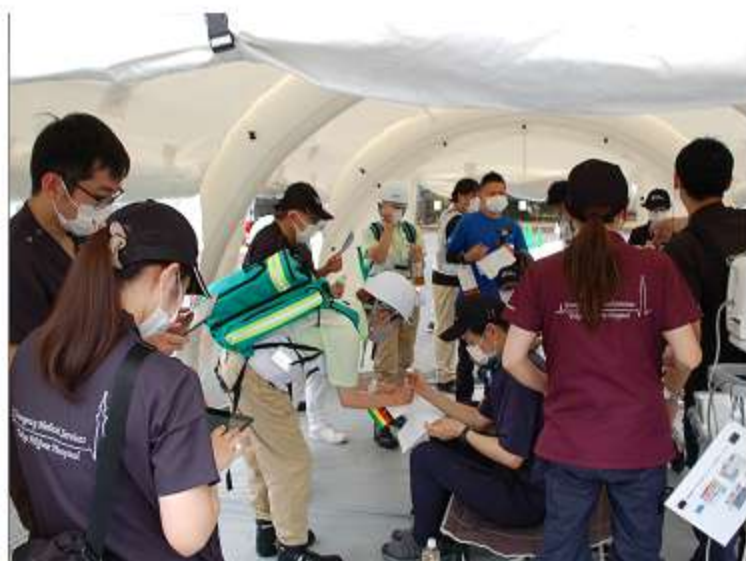
☎042-989-7180(直通)

# 伯鳳会グループ Medical-ConneX 合同訓練 in 旭ヶ丘病院

2022年7月7日（木）旭ヶ丘病院において伯鳳会グループ病院のMedical ConneXの「伯鳳会グループ災害チーム（Blue Phoenix）」と病院の連携強化を図る合同訓練が開催されました。

## 災害医療車「Medical-ConneX」とは

医療法人伯鳳会がコンセプトを描き、第一号車を導入した災害医療対応のモビリティ・ソリューション。世界初の免疫・生化学検査機器とCTを同時搭載し、COVID-19などの感染症にも対応が可能。検査車両と電源車両からなり、水やエネルギーの外部補給も不要。AI診断とITを駆使し、災害医療支援を即座に展開する。



## 「相談しよう・そうしよう」

当院には社会福祉士の資格を持った医療ソーシャルワーカーや専任の入退院支援看護師がいます。

- 治療費の心配がある
- 介護保険制度や身体障害者制度について話を聴きたい
- 他の病院から転院を考えたい
- 通院が大変になってきた
- 一人暮らしが不安になってきた
- 自宅で看取りをすることは可能か
- 医学的ケアが必要、認知症があるなど、退院後の生活が心配などのご相談にお応えしております。

### ■相談時間■

平日 8時30分～17時 土曜日 8時30分～12時30分  
1階受付奥に患者支援センターがございます。  
お電話で予約も取れます。

直通電話番号 042-989-8624

## 各科別 診療時間・受付時間

診療時間	午前9:00～12:00	午後2:00～5:00	受付時間	午前8:00～11:30	午後1:30～4:30
*耳鼻科	午前9:30～12:00	午後2:00～4:30	耳鼻科受付時間	午前8:30～11:30	午後1:30～4:00
*小児科	午前9:00～12:00	午後2:00～5:30	小児科受付時間	午前8:30～11:30	午後1:30～5:00

土曜日午後及び日曜日・祝日は休診

公式FACEBOOK



医療法人積仁会 救急指定・労災指定

旭ヶ丘病院

ASAHIGAOKA HOSPITAL

〒350-1211

埼玉県日高市大字森戸新田99-1

TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621

URL <https://sekijinkai.or.jp/>

公式ホームページ

